

## 令和 6 年度 第 2 回 第 2 部会 (協働/子育て・教育/健康・福祉/防災・防犯/生活環境) 会議概要

日 時	令和 6 年 5 月 17 日 (月) 午前 10 時～
会 場	中央区役所 5 階 対策室
出席委員	米倉委員、豊島委員、高田委員、高橋委員、小奈委員
欠席委員	渡邊委員、高見委員、桐生委員
関係課	<政策企画部> 山本政策監、佐久間課長補佐 <総務課> 堀川課長補佐
事務局	<地域課> 荒井係長、水科主事

意見交換	政策企画部との意見交換 テーマ：被災者の掘り起こし
内 容	<p>&lt;政策企画部より&gt;</p> <p>被災者の生活再建被災者の生活再建のため、被災していても罹災調査申請をしていない市民と繋がりたい。</p> <p>新潟市ではチラシ「大切なお知らせ」の配布や相談窓口を設けている。申請方法がわからない、申請できることを知らない等、一人暮らしの高齢者などにも、支援制度を広報していきたい。</p> <p>また、心と身体の不調に対応する相談先を設けているので、皆さんが広報の場があれば併せて話をして欲しい。</p> <p>&lt;第 2 部会委員からの意見&gt;</p> <p>被災者は状況が様々で、家庭により修繕するより引越を決断する人もいる。特に私道の場合は個人負担額など合意が難しく、支援制度があっても容易ではないのが現状。</p> <p>支援制度の額面では再建できる金額にはならないので、増額を検討してほしい。</p>
議 題	(1) 講演会、ワークショップの内容について
会議内容及び決定事項等	<p>&lt;スケジュール&gt;</p> <p>1. <u>R6 年 8 月下旬に講演会・ワークショップ開催</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師候補…新潟市防災士の会 平井孝志会長</li> <li>・参加者…各コミュニティ協議会より 3 名以内で募集</li> <li>・会場…平日であれば市民プラザと対策室を確保する</li> <li>・講演内容…「避難者が主体的に動けるような意識付け」「正しい情報の伝達」「ペット、要支援者、一人暮らし、病気がある人などの避難支援について」</li> </ul> <p>過日行ったアンケートの回答となる事項も含める</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップの要望として…分科会は同じ地域の参加者グループワークをしてもらう (被災状況は地域によって違う為)</li> </ul> <p>2. <u>R7 年 1 月に各避難所へ「一次避難所用の初動マニュアル」を発行</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・A3 で収まるような内容を工夫する</li> </ul> <p>(江南区指定避難所、時系列チェックリストなど参考とする)</p>
次回日程	令和 6 年 6 月 1 8 日 (火) 午後 1 時 3 0 分～ 中央区役所 5 階 対策室 1